

『常任委員会』は、安達会長、黒田校長、宮島副校長、本部役員、学年部・広報部・校外指導部の各部長・副部長、各学年の学年部員で構成されており、PTA 主催行事や活動、学校関係の懸案などについて報告・連絡・協議等をおこなっています。

常任委員の活動を「常任委員会だより」で麻布小 PTA 会員の皆様にお知らせいたします。

第4回常任委員会 令和元年10月16日(水) 10:00～ 麻布小2階会議室

## 1. 安達会長より

秋祭りでは、それぞれの持ち場でのご尽力本当にありがとうございました。お一人お一人に感謝いたします。おかげさまで、たくさんの笑顔を見ることができました。同時に、関わったボランティアの方から多くの声をいただきました。一つ一つ検討して、次年度につなげたいと思います。昨年のように戻してほしいという意見もありましたが、今年の目的の一つは、ボランティアの負担軽減でした。昨年度、学年部と本部が連携してバラバラに下校する児童に対応するのが大変だったので、その負担をなくすために、授業の一環とし全員が一斉に下校するようにしました。昨年と比べるとボランティアの負担を軽減できたと思うので、その点でも成功だったと思います。また先生方の演技を楽しませていただき、大盛況でした。根本的な問いとして、なぜPTAが祭りをやるのかを考え直す時期に来ていると思います。東京には少しお金を出せば、プロによる、PTAが用意する祭り以上に楽しいことはたくさんあります。その中で、素人の私たちが子供たちを楽しませるために祭りをを行う目的や意義を再確認したいと思います。お祭りにはいろいろな目的があると思うのですが、地域との接点ということであれば、近年の夏祭り、今年の秋祭りに関してそういう視点はほぼありませんでした。包括的にPTAの祭りを見直し、次年度に引き継ぎたいと思っています。

私の仕事の話ですが、若い頃、演劇に音楽をつける仕事をしていました。有名な所だと、「おっさんずラブ」の吉田鋼太郎さん主演で紀伊国屋賞を受賞した「ハムレット」の音楽です。稽古を見ている時から吉田さんはすごい役者さんだと思っていました。大根役者という言葉は、なぜそう言われるかご存知でしょうか。すぐ切られたりおろされたりするからだそうです。今はわかりませんが、当時演出家は役者に演技がどうダメだったかを伝える「ダメ出し」を必ずしていました。吉田さんくらいになるとダメ出しはないですが、若手の役者はダメ出しが続くとだんだん萎縮し、そのうち劇団を辞めてしまいます。ダメ出しも大事ですが、ここは良かったという指摘もできると劇団ももっと活性化し、役者も辞めずにもっといい演技ができるのではないかなと思いました。PTAもダメ出しをするだけではなく、ここは良かったと言い合える環境を作っていけたらと思っています。

## 2. 黒田校長より

朝早いと寒い時期になってきました。PTA 活動で学校を支えていただいて、ありがとうございます。秋祭りのお話ですが、とても楽しい会を授業の中で全員が参加できる形で行っていただいて、学校としてはありがたいと思いました。何かもらえるとか、何か食べられる、それももちろん楽しいことだと思うのですが、それに変わる楽しさもある、今回はそういう体験ができたのではないかなと思っています。私も劇に出させていただき、校長室でジャンケンもさせていただき、インパクトのある思い出に残る秋祭りでした。運営する方は、いろいろなご意見も出ますので、悩んだり決断したりしなければならぬ時もあると思いますが、また時期が違って皆さんと学校と一緒にできるといいなと思っていますので、どうぞよろしく願いいたします。

10月15日(火)、6年生と一緒に世田谷区の駒沢競技場に連合運動会に行っていました。保護者の皆様もたくさん応援に来てくださいました。入賞はありませんでしたが、麻布小らしい、頑張る、粘る、最後までやり遂げるということ、また早い人を見て大海を知るという意味でも良かったのではないかなと思います。リレーはどの走者も力を発揮してくれて応援のしがいがあり、とても良かったです。6年生は怪我もなく時間に遅れることもなく、頑張ってくれました。ありがとうございました。

10月19日(土)、21日(月)に学校公開があります。11月15日(金)、16日(土)は音楽会もありますので、ご参加いただければと思います。

### 3. 宮島副校長より

秋祭り、ありがとうございました。「怪盗マジヤミ」が一挙に人気者になり、ありがたく思っております。来年はどうなるかわかりませんが、一つの形を示していただいたので、従来型と今回で来年以降どうしていくか考えていただければと思います。

学習の秋、読書の秋、スポーツの秋、芸術の秋、と言われているように、深め、高めていく秋です。まず学習です。いかに1学期、2学期と積み重ねて深めているかということを示す上で学校公開を行いますので、ぜひ普段の授業の様子を見ていただき、忌憚のないご意見をお寄せください。教員たちも授業改善を常に考えて取り組んでいますので、よろしく願いいたします。19日(土)は外部から講師をお招きし、セーフティー教室を行います。また今回は4年生がコウケンテツさんという料理家の方をお呼びして味覚の授業を行います。ぜひご覧いただければと思います。

読書の秋ということで今、読書週間に取り組んでいます。見える学力、見えない学力というのがあると思うのですが、知識、理解、テストなど見える学力と、それを支えている見えない学力、読書力とはまさにこの見えない学力であって、学力を上げるのは読書好きになるのが一番早いと私は思っています。読書好きになると勉強のベースがしっかりし、上乘せがしやすくなりますので、ぜひこの時期に読書好きになるように、テレビを消して読書をする環境作りをして秋の夜を過ごしていただければと思います。学校でも読み聞かせをPTAの皆様定期的に開催いただいています。来週か再来週には教員が朝、読み聞かせをする機会もありますので、読書好きにさせてあげたいと思っています。

スポーツの秋として、縄跳び週間に取り組んでいます。健康作り、体力作りをしていますが、一方で、インフルエンザが季節に関係なく蔓延し、港区でも二校、学級閉鎖が出ています。本校はまだそういう兆しはありませんが、溶連菌など、体力が落ちるとかかりやすい病気もあり、体力作りは学習とともに大事な柱ですので、継続して取り組んでいきたいと思っています。

最後は芸術の秋です。11月の音楽会に向けて学習と並行して練習をしていて、1学年につき合唱曲1曲と演奏曲2曲の計3曲を発表します。家に楽器を持ち帰って練習するかと思います。ぜひ励ましていただき成功させたいと思いますので、よろしく願いいたします。

### 4. 小P連・地区委員会報告

10月23日(水)に区役所たんけん隊が行われます。各校から4年生以上の希望する児童が参加し、麻布小学校からは3名が参加します。グループごとにミッションが与えられて半日かけて区役所の4つの箇所をまわるのですが、今回の秋祭りの発想のヒントになったのが、この区役所たんけん隊でした。参加する3人には、校長先生から任命書が渡されています。

来月、教育委員会とPTAで懇談会があります。PTAから教育委員会への質問の一つが、緊急時の連絡方法です。学校からの連絡より早く保護者同士のLINEで情報が広がり、正式な連絡が後手後手になってしまうので、連絡方法を工夫できないか相談します。もう一つが、港区でも表面化してきている校舎が足りない問題です。いくつかの学校は校庭にプレハブ校舎を建てて児童数のピークをしのぎ、減ればそれを解体することで対処するのではないかと予想が小P連で出ています。教育委員会も区も歯切れの悪い返事で、人数が増えることがわかっていながら具体的な策がなされていないことについて、プランを聞こうと考えています。教育委員会からPTAへの質問は、港区の小学生の区立中学校へ進学する人数が減っているのはなぜか、その理由を聞きたいということです。

### 5. 秋祭りについて

#### ・全体報告

9月21日(土)、学校とPTA共催の秋祭りを授業の一環として開催しました。縦割り班での謎解きツアーで、最初に黒田校長先生、宮島副校長先生、福田先生による寸劇で謎解きのテーマが子供たちに伝えられ、各所でのミッションをクリアするとマジックレターが一文字ずつ与えられて、謎が解けるという仕掛けでした。最後には和太鼓演奏もあり、子供たちは熱心に聴き入っていました。謎解きツアーの記念として、今回のテーマであるバウムクーヘン、名探偵ダーロック、怪盗マジヤミがデザインされたエコバッグと鉛筆を子供たちに進呈しました。以前のような夏祭りを期待していた子供たちもいたようですが、今回は授業の一環ということもあり、飲食やおもちゃの景品がなく残念だったという声や、縦割り班なので好きなお友達と自由に回れなかった、という声も上がりました。名称

に「祭り」とついていたためにそのような誤解もあったと思いますので、名称については変えても良いと考えています。それぞれのミッションの部屋での反省も、時間が余った等、いくつか上がっているので、今後活かしていきたいと思います。一方、謎解きツアーの企画は、最初の先生方の寸劇が子供たちの興味をかき立て、その後のミッションに意欲的に取り組めるきっかけとなり、今回のテーマである砂糖と栄養についても、それぞれに考えることができたのではないかと思います。楽しみながら、学びもある企画が遂行されたのはよかったと思っています。先生方のご協力に感謝いたします。またご協力くださいました役員の皆様、お父様方、放課 GO の先生方、ありがとうございました。

#### ・会計報告

児童福祉費の予算として38万円、その中から秋祭り代としてかかった費用総額 244,598 円、差額が 135,402 円の黒字となっております。

## 6. 自然体験について

おかげさまでたくさんの方にお申し込みいただき、80名が参加の予定です。初の試みとして、今年参加費を全て銀行振込でお願いしました。お金の間違いがなくなること、会計の方が管理しやすくなること、PTA 行事に関する先生方の負担軽減を目的とし、現時点で 1 名の方を除いてお振込をしていただけました。ご参加の皆様には負担があったかもしれませんが、ご協力いただき、ありがとうございました。ご参加者様には今週中に行程表をメールで送信する予定です。当日、お天気に恵まれて楽しく安全にイベントを進められるようにと思っております。

## 7. もちつき会について

12月7日(土)に予定されているもちつき会について、10月初めにボランティア募集の一斉メールをお送りしました。30名ほどボランティアが必要なところ、まだ10名しか集まっておりませんので、再募集をする予定です。学年部さんには例年通りクラス付きのお手伝いをしていただき、校外指導部さんはパトロールに入ると伺っていますが、その後ボランティアに入れましたら一般募集の方からフォームでお申し込みいただければと思います。広報部さんは写真撮影をよろしく願っています。

## 8. PTA 講演会について

11月1日(金)13時半から15時半まで、多目的ホールにてPTA講演会を開催します。講師に中西紫朗先生、板橋里麻先生のお二人をお招きし、それぞれのご専門のお話をさせていただきます。中西先生による自ら考える力をつけるお話や、板橋先生による脳と体のための食育、腸内環境のお話をいただいた後、安達会長にもご参加いただき、「子供の未来のために、今しておきたいこと」というテーマでのパネルディスカッションを予定しています。皆様のご参加をお待ちしております。

## 9. 次年度会長、役員選出について

次年度会長選出は、例年の通り12月に会長候補の案内を作成し、配布する予定です。役員選出については学年部さん主導のもと、3月の保護者会までに役員を決定していただきたいと思っております。学年部の皆様、よろしくお願いいたします。

## 10. 各部報告

### 学年部

#### ・秋祭りの振り返り

学年部では、秋祭りにおいて主に児童の引率を行いました。特に大きな問題は起こらず、無事終わることができました。全体の主な感想としては、すべてのブースで時間が余った、グループで行動するのでスムーズだった、保護者のお手伝い等の負担が少なかった、ということろです。詳細については、別途、本部へ報告させていただいております。昨年までの夏祭りを知っている子供たちは少し残念な部分もあったようですが、それを払拭できるくらい、先生方のパフォーマンスを楽しんでいたと思います。子供たちから、先生方はM1グランプリに出られそうだと言う声もありましたので、来年の学

芸会で、先生方の舞台を行っていただけたらと思います。

## 広報部

- ・ メールマガジンについて

メールマガジンの発行は、秋祭りの報告と、給食試食会の報告を配信しました。今後はメールマガジンを継続しながら、年度末の広報「あざぶ」の発行に向けて、学校と協力しながら準備をしていきます。印刷会社、スケジュールなどは昨年同様と考えています。

## 校外指導部

- ・ 防犯パトロール（後期）について

9月21日（土）、10月5日（土）の土曜授業日および「秋の交通安全運動」期間の登校時に見守り活動を行いました。

- ・ 通学路点検（後期）について

10月3日（木）15時から、麻布警察、港区役所（麻布支所）、先生、保護者の方々と共に通学路各ルートにおける危険箇所などの点検を行いました。

- ・ 音楽鑑賞教室チケットについて

12月16日（月）にサントリーホールで行われる小学校音楽鑑賞教室につきまして、保護者鑑賞の募集をし、希望枚数が予約できましたので、申込者には近日中にご連絡します（10月19日（土）配信済み）。

次回の常任委員会は、11月27日（水）10：00～ 2階会議室で行います。

常任委員会は、PTA 会員はどなたでも参加できます。ご興味のある方は、覗いてみてください。

麻布小学校 PTA 本部へのご意見、ご質問はこちらまで  
[azabuhonbu2019@gmail.com](mailto:azabuhonbu2019@gmail.com)